

関係市町との意見交換会を行いました

8月26日、広島森林管理署会議室において、国有林が所在する県内の市町長等との意見交換を行いました。この会議は、例年この時期に開催し、地域の森林・林業の再生に向けた課題等の共有と、それらの解決に向けた意見交換を行っています。今年度の会議には、13市町の首長、担当者、広島県林業課からの出席がありました。近畿中国森林管理局、森林管理署の取組みの説明に続き、意見交換に移りました。市町からは、昨年7月の豪雨被災地の復旧状況、今年度から運用した森林経営管理制度に関することや、ウルシ、ミツマタなどの特用林産の安定供給・植栽に関する質問が出されました。広島北部森林管理署では、引き続き情報の発信と県、市町等からのニーズ把握に努め、それらの解決について、民国連携して取り組んでいきます。



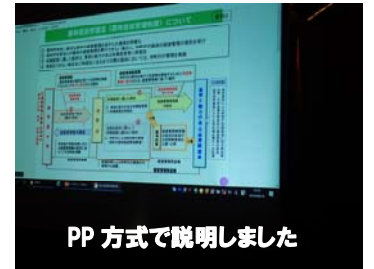
会議の様子



説明を聞く出席者の首長



国有林からの説明



PP方式で説明しました



熊谷山国有林 112 い林小班
(今年度公売物件)



生産された国有林材 (一部)
(R1.5.13)

国有林材の安定的な供給に努めています

広島北部森林管理署では、多くの人工林が主伐期を迎える中、立木販売や素材生産事業を通じた国有林材の計画的な供給に努めています。今年度においては、立木販売で66.4千m³、素材生産で13.9千m³を計画しています。また、素材生産量のうち、7,260m³を委託販売、6,640m³をシステム販売により安定的に供給(販売)していくこととしています。販売時期、内容等については、広島北部森林管理署ホームページでお知らせしています。

■ 広島北部森林管理署の国有林材の供給量の推移

	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R1年度
製品販売	15.3	18.6	16.6	15.7	13.9
システム販売	9.6	12.2	9.1	10.4	6.6
立木販売	2.2	7.5	6.7	7.3	66.4

※H27~H30年度は実績数量。R1年度は計画数量。

■ 令和元年度 広島北部森林管理署の素材生産事業

生産箇所名	種別	生産量	面積	備考
大土山外	間伐	3,320m ³	44.06ha	
御所ヶ谷山外	"	4,100m ³	54.38ha	複数年契約
犬伏山外	"	3,050m ³	72.42ha	
七箇所山	主伐・間伐	3,430m ³	93.81ha	誘導伐

広島県、水源林事務所との意見交換

広島北部森林管理署では7月広島県庁会議室において、地域林政連絡会議を行いました。この会議は、例年この時期に、広島県林業課、森林保全課、広島水源林整備事務所と広島森林管理署、広島北部森林管理署が、県内の森林・林業・木材産業に関する諸課題について、情報・意見交換を行っているものです。今年の会議では、それぞれの機関が取り組んでいる低コスト林業、獣害対策の状況や課題について共有するとともに、引き続き民有林と国有林が連携してこれらの課題解決に取り組むことを確認しました。また、広島県が進める2020年度県産材生産量40万m³の実現に向け各機関の売払情報を共有・発信していくことも確認しました。



高野局長の挨拶



林政連絡会議の様子



取組を説明する署長



意見を述べる出席者



近畿中国森林管理局 広島北部森林管理署
TEL:0824-62-2155/FAX:0824-62-2156
〒728-0012 広島県三次市十日市中2-5-19

